



サンセイ代表伊東より
近頃気になるよもやま話

ITO's eye



『会社の使命(ミッション)とは?』

皆様こんにちは! 株式会社サンセイ代表取締役の伊東裕二でございます。毎日蒸し暑い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか? 昨日は日本三大祭りの一つ、京都の祇園祭り(ごんまつり)に行って参りました。3年ぶりの開催ということで、沿道には神輿(みこし)や山車(だい)を一目見ようと多くの人で埋め尽くされておりました。久しぶりにその様な雰囲気や光景を目の当たりにし、日本の良い伝統、文化を感じる事ができました。

さて、伝統文化はお祭り以外でも、会社や企業にも存在しますが、今回は会社の使命(ミッション)についてです。

ミッションとはその会社や企業が存在する理由、目的、役目の事で、どの様な会社や企業にもミッションはあるはずです。

皆様ご存知のスターバックスのミッションは、「人々の心を豊かで活力のあるものにするために一ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そしてひとつのコミュニティから」と掲げられています。

このミッションを店員さんが実際に体現していると感じた出来事があります。もう5年ほど前の事ですが、私が東京で新規開拓の営業をしていた時の事、その日の朝、新大阪駅構内のスターバックスでコーヒーを飲みました。

スターバックスには同じ日であれば、全国どこのスターバックスでもその日購入したレシートを見せると、2杯目のコーヒーが150円(当時は100円)で飲めるワントマコфеというサービスがあります。大阪から東京へ移動し、新規営業を

していた私は、次のアポイントまで少し時間があった為、近くにあったスターバックスで時間を潰すことにしました。朝取っておいたレシートをレジの店員さんに見せると、店員さんはこの様に私に言いました。

『コーヒーおわりですね。今日は大移動ですね。お疲れ様です。』

私はこの言葉にとても感動し、それからの営業も頑張る事が出来ました。この店員さんの言葉は、自社が掲げるミッションをまさしく体現されているという事では無いでしょうか?

コーヒーを提供する、販売するという事だけではなく、一つのコミュニケーションを通じて、お客様の心に潤いと活力を与える事。

まさしく店員さんの言葉で、私は感動し、心が潤い、活力が生まれ頑張る事が出来ました。(その事があった為か、私がその時ご訪問したお客様とはそれ以降お取引をさせて頂いております。嬉しい事です。)

どの様な企業や会社にも、伝統、文化、風土があります。この様な一人一人の行動がやがて良い文化になり、伝統となり、会社は永続していけるのでは無いかと感じました。

当社のミッションは、お客様の抱える課題解決や目的達成へ導く事です。販促ツールやデザイン作成のみならず、全てのお客様のご要望に真摯に向き合う良きパートナーとして存在し続けたいと思っております。

2022年7月18日
株式会社サンセイ 代表取締役社長 伊東 裕二

2022
August

Edited by

SANSEI
CREATE WITH LOVE

Customer perspective

42BA4 3SE1 Magazine

ヨツバシ・サンセイ・マガジン



Direction

Idea

Quality

Plan

Speed



欲しいをカタチに!
Shape what you want



サンセイでも最近動画制作の依頼が増えています。

今回紹介するのはそんな動画制作実績の中から学生服メーカーの瀧本株式会社様の展示会コンセプト紹介動画となります。瀧本株式会社様では展示会企画・施工・運営のお仕事をいただいておりその一貫としての動画です。

今回はSDGsと学校制服との関連性を表現すべく、海や山などの自然の側に人々の暮らしや学校がある鎌倉にて撮影を実施。みずみずしい学生の通学風景にのせてSDGsへの瀧本株式会社様の取り組みをわかりやすく表現しました。

SANSEI
CREATE WITH LOVE

発行：株式会社サンセイ <http://www.sansei-int.co.jp/>
大阪府大阪市西区南堀江1-1-14四ツ橋中塙ビル6F
Tel:06-6532-8811 Fax:06-6532-8813

U R O C O +
ウロコト

公式SHOPはこちら! ▶ urocoto.storevs.jp





欲しいをカタチにする サンセイの 仕事をのぞき見!

世の中にモノが溢れ、商品やサービスも飽和状態。

選ばれる為にどの様にするべきか?

それは、多くのお客様が抱える課題です。

弊社サンセイでは、プランニング・デザイン・製造から導入(納品)までをトータルにご提案致します。

エンドユーザーの心に刺さるソリューションを日々意識するサンセイの仕事を少しだけご紹介致します。

ミズノ株式会社様
Enerzyインソール訴求立体什器



形状の詳細確認・調整・抽出

3D形状から型を作成して調整

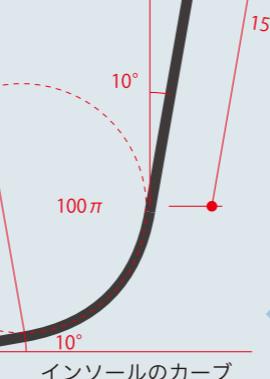
サイズ・仕様など詳細検討

ユーザーの使用感や耐久性・生産体制などを考慮して構造や仕様を再度検討し、安心安全な製品の具現化を目指します。

別案イメージ

ご要望によって別案やバリエーション提案

正確な数値の割り出しや調整・図面作成

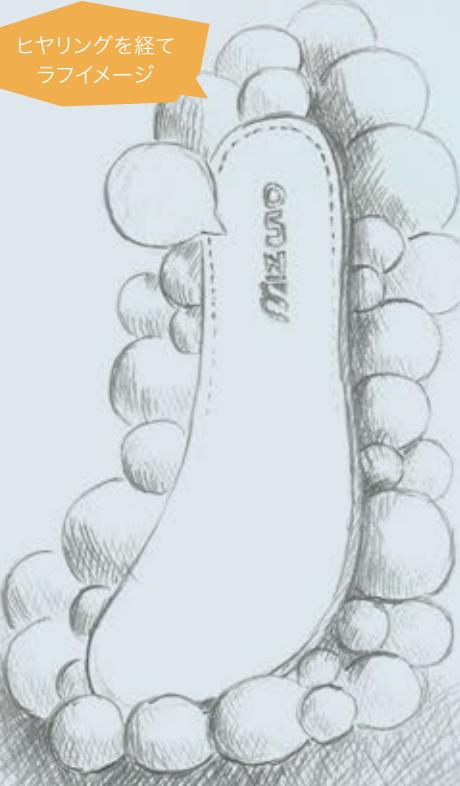


完成サンプル

実生産に入る前にサンプルで仕様を確認・検証

様々な精度で形状を確認!

手書きラフィイメージ



ヒヤリングを経てラフィイメージ

3DCGイメージ

実現可能な制約などを考慮して形状を確定・書き出し

修正・改善・別案作成などを繰り返してイメージ確定

案件や依頼状況により、市場調査や企画立案を先行して行います。

ラフの段階から構造やコストを考慮するようにしています。

Topics (真空成形について)

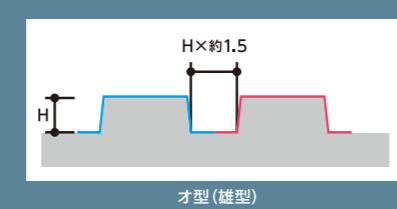
真空成形は、雄型・雌型のいずれか一方を用いて、加熱して軟化させた板状のプラスチック材料(熱可塑性樹脂)を型に合わせて真空吸引することで、シートを型に密着させて製品を形づくりる成形法です。

樹脂成形の中でも、比較的金型製作コストが安く、製作期間が短いのが特徴です。

その為、射出成形では納期に間に合わないようなスポット生産や、多品種少量生産などに適しています。

オ型(雄型)とメ型(雌型)では、強度部分や取りなどが変わってきます。一般的に材料と型とが最初に接した部分に、一番強度が残り、型に当たって伸びられるほど肉厚が薄くなり、強度も落ちる為、形状や使用用途などに応じて選択する必要があります。

オ型で形をつくる場合、型どうしの間隔はおよそ高さの1.5倍ほど確保する必要があります。一方メ型の場合は、オ型に比べ詰めて型を並べることが可能ですが、オ型と違って周囲から材料を取ってこない為です。凹部分の厚みや成形後に切り離すことなどを考慮すると、若干の間隔は必要となります、オ型ほどの間隔は必要ないと言えます。

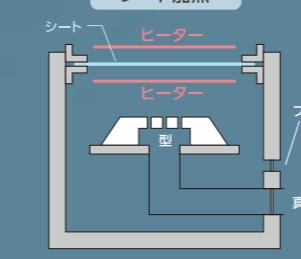


オ型より狭い間隔で配置可能

メ型(雌型)

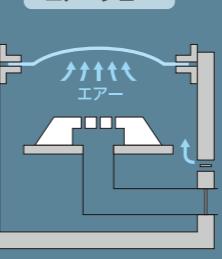
真空成形(バキュームフォーム)の手順

シート加熱



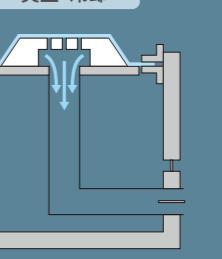
ヒーターでシートを加熱

エアーブロー



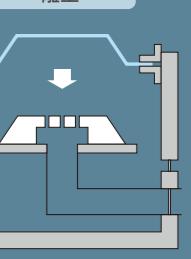
シートに風を送り、型を当てる

真空・冷却



真空をつくりシートを型に密着させる

離型



冷却後、型からシートをはずす